

川口 彰 レースレポート

2013 年 7 月 7 日 もてぎカートレース第 3 戦

YAMAHA スーパーSS クラス
(参加 16 台)

ツインリンクもてぎ北ショートコース



◆今大会にむけての目標、意気込み

例年よりも早い梅雨明けで猛暑のもてぎラウンドとなった第 3 戦。土曜日は走行せず。ぶっつけ本番となってしまう、しかもタイヤは前回のレースのおふる。とは言え、この暑さじゃ新品タイヤだってタレるし前日走ってない分、体力的にも問題なしってことでポジティブに行きます。

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア: 加藤 真

メカニック: 野澤 卓也

◆レース結果

TT 6 位(42.925)

決勝①(12 周) 2 位

決勝②(12 周) 3 位

◆シリーズランキング

2 位(126 ポイント)

第 3 戦終了時点



◆レースレポート

TT

そこそこ速い人の後ろについてスリップ作戦を狙うつもりが、押し掛けでもたつき、単独走行となってしまう。結局 6 番手タイムであったがマシンの挙動は悪くない。レースになれば十分に戦える感触。

決勝①

スタートで大ミスをこいてしまう。オフィシャルの合図を見誤りミススタートと勘違いし出遅れる。1 台ずつ抜いていきファステストラップを出しながらトップの高田氏に迫るがあと一歩及ばず 2 位でフィニッシュ。

決勝②

久しぶりのポールスタート。2 位の斉藤祐一氏がカブった為、後方を大きく引き離し序盤で一人旅状態となる。しかし、じわじわと差を詰められてきて終盤には 3 台でのバトルが勃発。最終ラップに高田氏と意地の張り合いから軽く接触、その隙を祐一氏につかれ 8 割方トップを走行しておきながらの 3 位チェッカー。

転倒しながら(!!)押し掛けしてくれた

野澤さん。ありがとうございました!

◆レースを終えて

またもやジャパネット高田氏に差をつけられてしまった。他の選手達も全国大会に向けて着実に進歩してきているので次回こそ満足いく結果を残したいと思います。

今度は NEW タイヤおろせるかなあ~

